Macで初めて開くときの7ステップ

Remote Cast Agentは現在、Appleの公証を受けていないため、初回だけmacOSのセキュリティ設定から手動で許可します。

「壊れている」わけではありません

配布ファイルのチェックサムとアプリ署名の整合性を確認しています。以下の操作は、提供元を確認したうえで行ってください。

1 警告画面で「完了」

「Appleはマルウェアが含まれていないことを検証できませんでした」と表示されたら、まず「完了」を押します。

警告ダイアログ → 完了

2 システム設定を開く

画面左上のAppleメニューから「システム設定」を開きます。

 → システム設定

3 プライバシーとセキュリティ

左側のメニューから「プライバシーとセキュリティ」を選択します。

システム設定 → プライバシーとセキュリティ

4 下へスクロール

「セキュリティ」の項目が見えるまで、右側の画面を下へスクロールします。

プライバシーとセキュリティ ↓ セキュリティ

5 「このまま開く」

Remote Cast Agentについての案内の横にある「このまま開く」を押します。

Remote Cast Agent.app このまま開く

6 本人確認

Macのログインパスワードを入力するか、Touch IDで操作を許可します。

Touch ID または パスワード

7 最後に「開く」

最後の確認画面で「開く」を押すと、Remote Cast Agentが起動します。一度許可すれば、次回からは通常どおり開けます。

確認画面 → 開く

起動後

管理担当者から届いた招待コードを入力し、記録する日数と時間帯を決めて、このPCを登録します。

ボタンが見つからない場合　一度Remote Cast Agentを通常どおり開こうとして警告を表示した直後に、もう一度「プライバシーとセキュリティ」を確認してください。会社管理のMacでは、管理者への確認が必要な場合があります。